



外国出張報告書

平成 26 年 12 月 21 日

1. 出張国名 フィリピン、ベトナム、ミャンマー、タンザニア、タイ、ラオス、
インドネシア
2. 出張月 平成 26 年 9 月～12 月
3. 出張目的 プロジェクト最終年ワークショップの準備、WeRise 実証試験の継続、
アジア作物学会参加：A、ミャンマー F S 調査参加：D

4. 成果の概要

今回の出張では、ラオスで開始した実証試験の研究進捗を確認するとともに、収量調査によるデータ収集が確実に達成できるよう現地研究機関と協力して作業に当たった。また、インドネシア大雨期における実証試験についても WeRise の気象—収量予測を準備するとともに、現地研究機関と共同で現地試験を進めた。

更に、プロジェクト終了に向けたワークショップの準備を行い、また成果の公表、論文化も進めた。一方、ミャンマーにおける F S 調査に参加し、ワークショップによる現地機関との情報交換と現地視察を行い、プロジェクト形成のための研究課題の絞り込みを行った。GRiSP 参加機関の共同研究立ち上げに関する会議に出席し、IRRI と AfricaRice が今後 GRiSP の枠組みでアフリカ研究を進めていくための研究課題についての協議に参加した。